

霧島山

概 況

火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。火山性地震は少なく、火山性微動は発生しませんでした。

噴煙活動の状況

噴煙は見られず、表面現象に大きな変化はありませんでした。

地震・微動活動の状況

新燃岳、御鉢ともに火山性地震は少ない状態で推移しました。火山性微動は発生しませんでした（図 1）。

気象台震動観測点 A 点（新燃岳の南西 1.7km）で観測した地震回数は 15 回（10 月：27 回）でした（図 2）。また、東京大学高千穂西観測点（御鉢火口から西 1.1km）で観測した御鉢を震源とする地震回数は 3 回（10 月：20 回）でした（図 3）。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、御池 - 高千穂、御池 - 高原、高千穂 - 高原の各観測点間の基線長に火山活動に起因する変化は見られませんでした（図 4）。

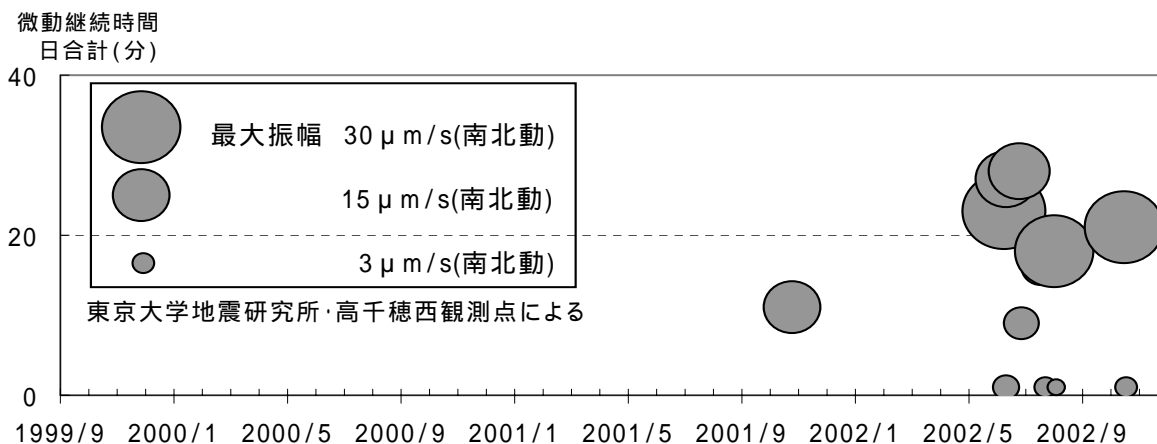


図 1 御鉢付近での火山性微動の発生状況（1999 年 9 月～2002 年 11 月）

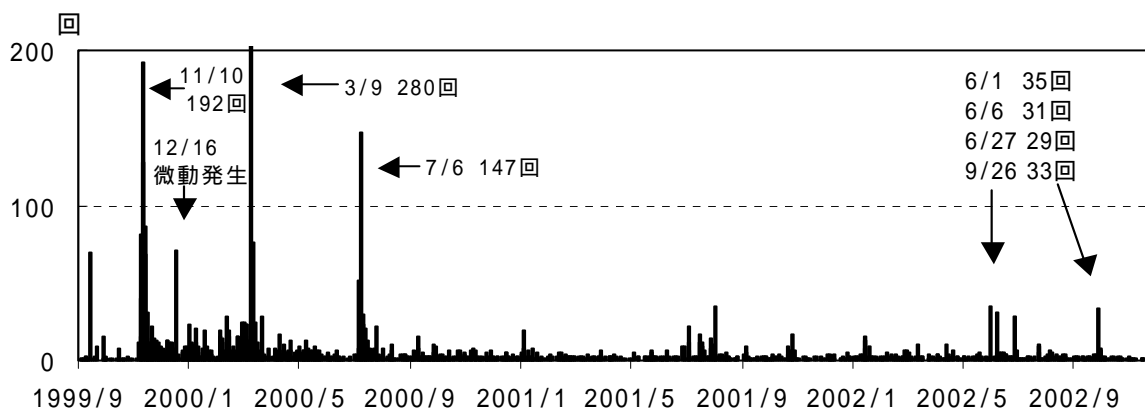


図 2 気象台震動観測点 A 点の日別地震回数（1999 年 9 月～2002 年 11 月）

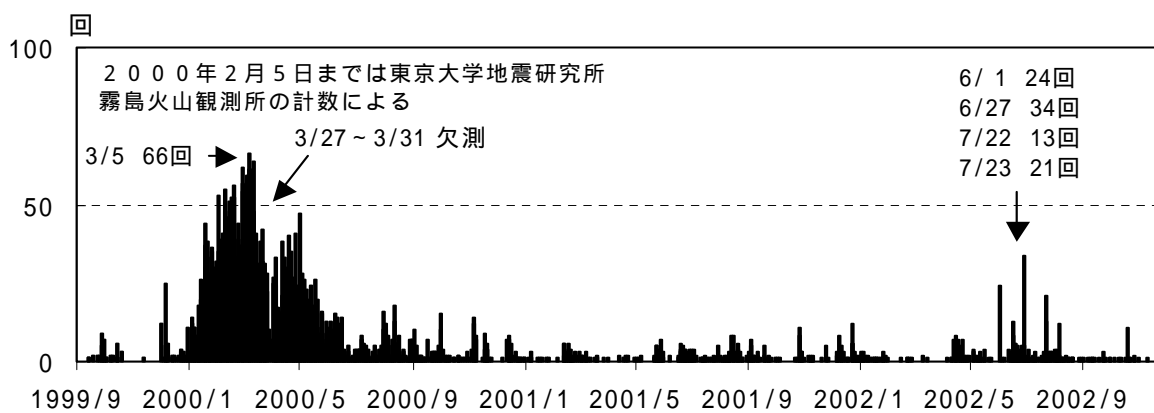
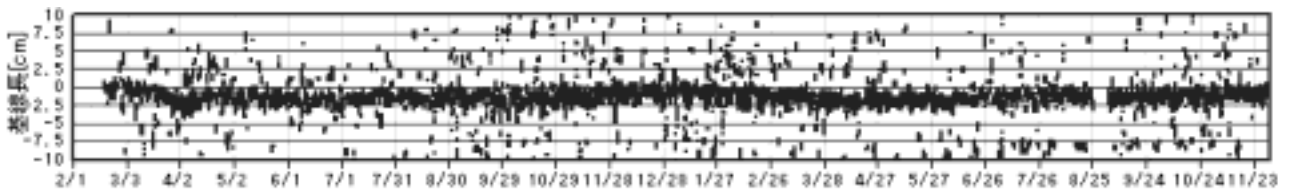
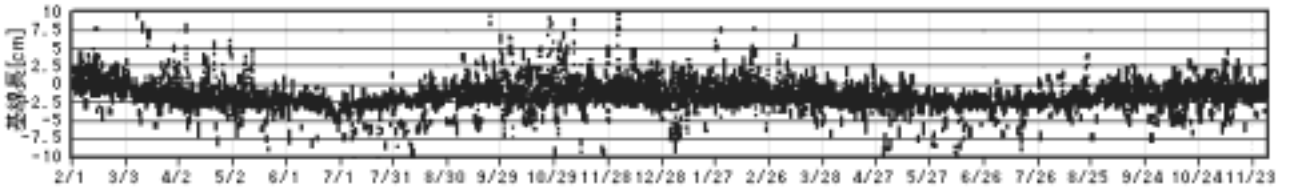


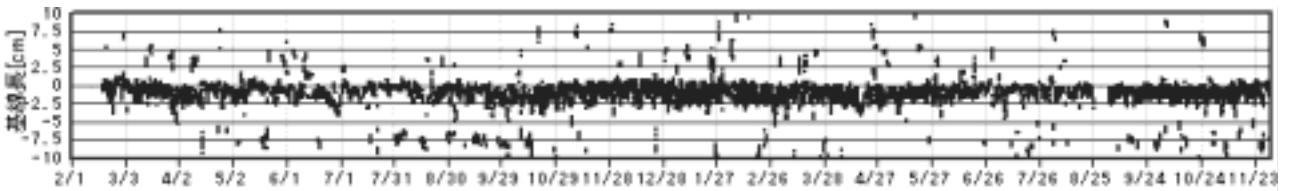
図 3 御鉢付近を震源とする地震の日別回数（1999 年 9 月～2002 年 11 月）



御池 - 高千穂の基線長(2001 年 3 月 1 日 ~ 2002 年 11 月 30 日)



御池 - 高原の基線長(2001 年 3 月 1 日 ~ 2002 年 11 月 30 日)



高千穂 - 高原の基線長(2001 年 3 月 1 日 ~ 2002 年 11 月 30 日)

図 4 GPS による基線長

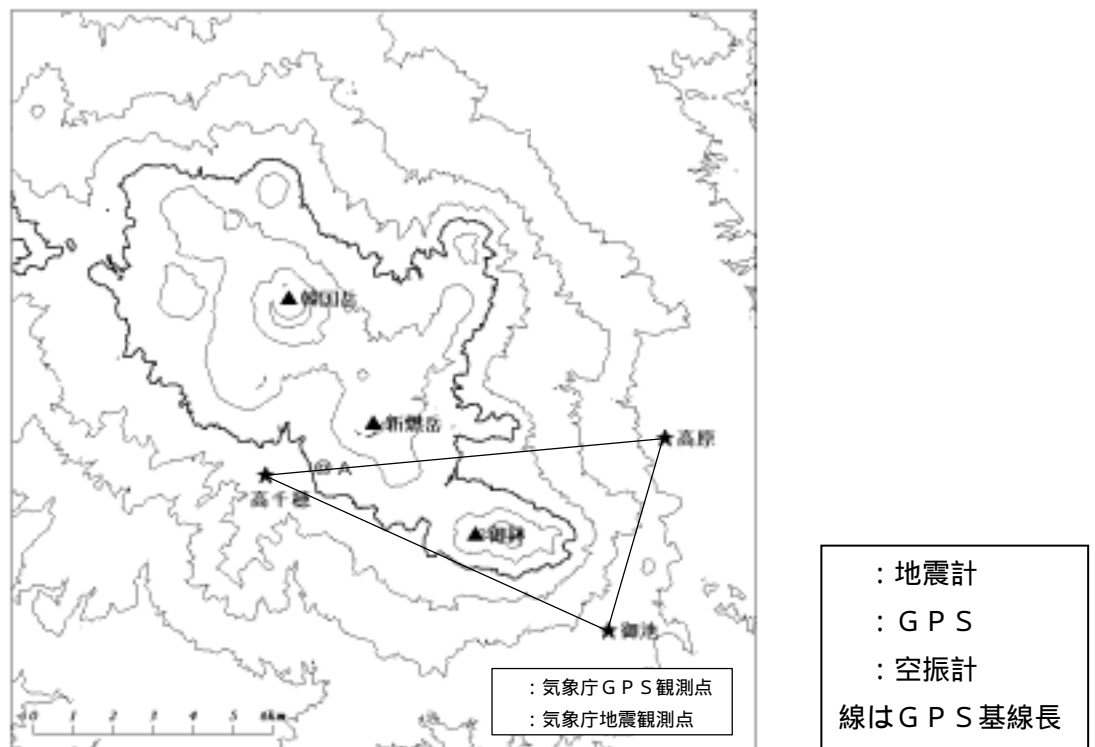


図 5 火山観測点配置図